

# 第 1 期 平成 25 年度 事業 報告 書

(自平成25年4月1日～至平成26年3月31日)

## 1 概況報告

当会は、昨年4月に創立60周年を迎えました。創立60周年を祝う節目の年に一般社団法人として新しくスタートしました。品格のある、公益性と透明度の高い会作りに努めてまいりました。

本年1月からは白色申告者にも、記帳することが義務づけられ、青色申告会の果たす役割がますます重要になってまいりました。

また、納税環境の変化が激しく進むなか、電子政府を目指す国の施策に、いち早く対応するため、機能的な組織の構築を図り、事業活動の一層の充実強化を図るとともに、地域に密着した公益性の高い事業と申告納税制度の健全な発展と納税道義の高揚に努め、地域社会に貢献する事業活動を展開してまいりました。

指導活動では、法改正の周知と指導に努力し、複式簿記を学ぶ青色学級の開催を始め会計ソフトブルーリターンAの普及を図り、青色申告特別控除65万円の適用と適正申告の推進に努めました。また、本年度も平成25年4月～平成26年1月まで派遣税理士(1名)による無料税務相談日を月2回設け、記帳・税務等の相談会を実施するとともに、2月3日から3月31日まで39日間所得税・消費税の確定申告指導相談会を派遣税理士(5名)の支援を受け実施しました。

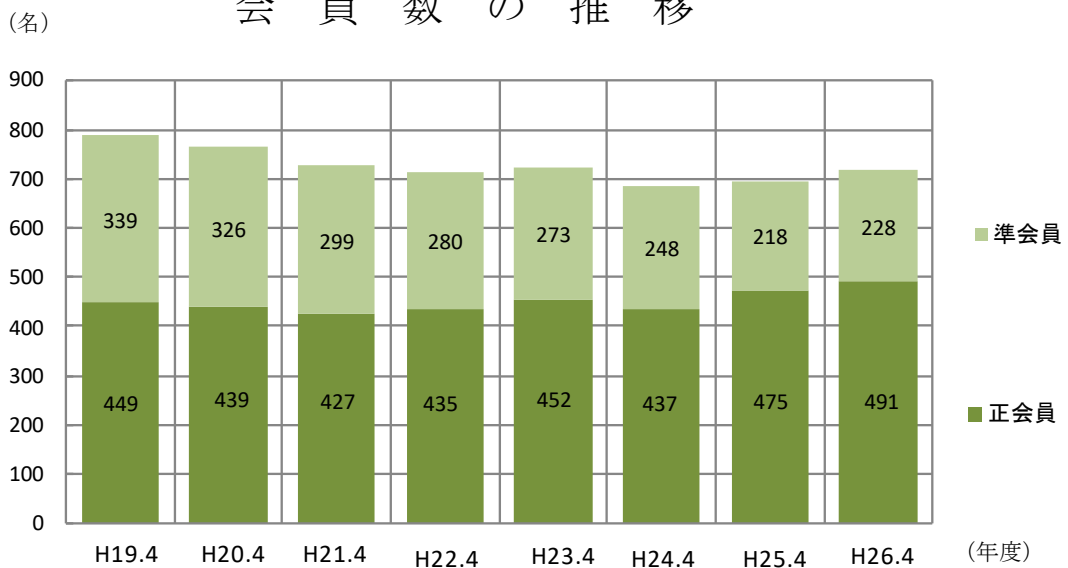
組織運営の強化では、青色申告制度の普及と会員増強に努め、特に本年1月からの記帳・帳簿等の保存制度対象者拡大の改正に向けて、税務署が主催した記帳開始説明会等へ出席し青色申告制度の普及・広報活動と会員増強に努めてまいりました。

また、国税局からの受託事業である「説明会による記帳指導」と「会計ソフトを利用した記帳指導」を8月から1月まで毎月開催し記帳・帳簿の保存及び決算・申告についての指導とe-Taxの普及に努めました。

社会貢献事業や福利厚生事業等では、わっしょい百万夏まつりの参加や専門家による無料税務・法律相談会、会員親睦会、健康増進講座などを実施した。さらに青色互助会の利用を始めとしたサービスの周知及び全国青色申告会総連合の各種共済制度の加入促進に努めました。

## 2 会員及び指導の状況

### 会 員 数 の 推 移



### 3 平成25年度入退会状況表

正会員経路別入会状況

入会経路	人数	割合
会計ソフト記帳講習会	17	40%
会員より紹介	7	17%
署記帳説明会	7	17%
説明会方式の講習会	6	14%
役員より紹介	2	5%
ホームページ閲覧	2	5%
その他	1	2%
合計	42	100%

正会員理由別退会状況表

退会理由	人数	割合
廃業	11	42%
自計可能	7	27%
その他	4	15%
税理士関与	2	8%
法人成り	2	8%
合計	26	100%

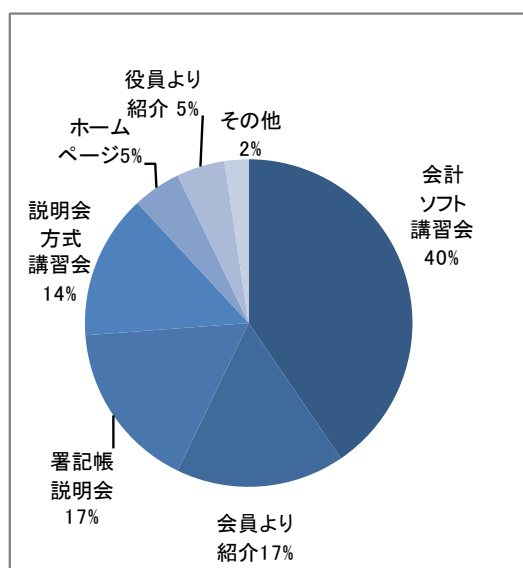
【正会員】 年度当初会員数 + 入会者数 - 退会者数 = 年度末会員数  
 475 + 42 - 26 = 491

【準会員】 年度当初会員数 + 入会者数 - 退会者数 = 年度末会員数  
 218 + 21 - 11 = 228

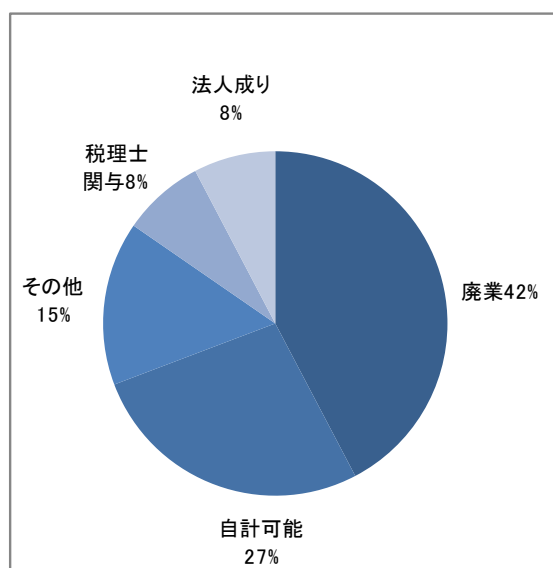
---

合計            693                    63                    37                    719

入会経路別



退会理由別



#### 4 活動状況

##### 【会の現況】

組 織	会 員 数 等	入会（就任）数 (平成25年4月1日～26年3月31日)	退会（退任）数 (平成25年4月1日～26年3月31日)	備 考
会員数（正会員）	491名	42名	26名	
会員数（準会員）	228名	21名	11名	
役員数 (理事、監事)	理事 28名 監事 2名	0名 0名	0名 0名	名誉役員 4名
青年部	部員 14名	1名	0名	
女性部	部員 17名	0名	1名	
事務局	職員 3名	0名	0名	確定申告期アルバイト 4名

##### 【法人の運営に関する事業】

事業（会議）名	開催（実施）日	開催回数	出席人数（全体）	備 考
監査会	4月26日・8月2日	2回	4名	平成24年度事業・決算監査
正副会長会議	5月1日	1回	13名	平成25年度定時総会の議案審議
理事会	5月8日・8月9日	2回	56名	平成25年度事業・財政の計画と実績報告
一般社団法人設立及び会創立60周年	5月30日	1回	138名	記念式典及び祝賀会
県連傘下青色申告会定時総会	5月22日・6月6日・6月7日 6月25日・6月26日	5回	7名 (280名)	行橋会 戸畑会 西福岡会 豊前会 久留米会 (20名) (30名) (100名) (30名) (100名)

## 【公益目的事業の推進に関する事業】

### 1. 申告納税制度の推進と納税道義の高揚に資する事業

#### (1) 記帳や税務等に関する説明会、指導会等を開催する事業

事業名	開催日	事業の概要	講師等	会場	周知方法	参加者 会員・一般等	備考
新規入会者記帳指導会	4月22日・4月26日 5月20日	複式簿記講習会	事務局職員	毎日西部会館	HP掲載・青色だより	22名	
第36回小倉青色学級	6月19日・6月21日	BRA指導会 相続税について	派遣税理士 事務局職員	毎日西部会館	HP掲載・青色だより	30名	
源泉徴収事務指導会	7月4日～7月5日	源泉納付個別指導	事務局職員	毎日西部会館	HP掲載・青色だより	84名	
国税局受託指導会 記帳説明指導会(全24回) 会計記帳指導会(全25回)	8月2日～1月31日	講習会 説明会48講座 会計50講座	事務局職員	小倉・八幡・行橋 飯塚・直方	国税局・税務署	(延) (606名) (587名)	
消費税説明会	8月28日・9月17日	記帳個別指導	事務局職員	毎日西部会館	HP掲載・青色だより	12名	
記帳説明会	10月3日	記帳開始説明 記帳個別指導	税理士 事務局職員	小倉税務署	小倉税務署	107名	
記帳確認指導会	11月14日 11月18日	記帳個別指導	派遣税理士 事務局職員	事務局	HP掲載・青色だより	86名	

事業名	開催日	事業の概要	講師等	会場	周知方法	参加者 会員・一般等	備考
記帳説明会	11月20日	記帳開始説明 個別記帳指導	税理士 事務局職員	小倉税務署	小倉税務署	66名	白色記帳者対象
消費税説明会	12月13日	消費税記帳説明 個別記帳指導	税理士 事務局職員	小倉税務署	小倉税務署	17名	新規課税事業者
年末調整事務説明会	12月19日・12月20日	年末調整個別 指導会	事務局職員	毎日西部会館	HP掲載・青色だより	120名	
決算説明会	12月24日	決算説明	事務局職員	毎日西部会館	HP掲載・青色だより	21名	会計ソフトを利用
所得税・消費税決算 申告指導会	1月20日～3月31日	所得税・消費税 個別指導	派遣税理士 事務局職員	事務局	HP掲載・青色だより	541名	

(2) 適正申告の実践を推進するため、税務に関する相談会を開催する事業

事業名	開催日	事業の概要	講師等	会場	周知方法	相談来会者数	備考
税務相談日	4月1日・22日 5月7日・27日 6月10日・24日	相続税・贈与税 所得税・消費税 譲渡所得等	4月～6月 入江 稔 税理士	事務局	HP 掲載・青色だより	4名 1名 1名	
同上	7月22日・29日 8月5日・19日 9月2日・17日 10月7日・28日 11月18日・25日 12月2日・16日 1月14日・27日	同上	7月～1月 堀 健次郎 税理士	同上	同上	16名	
確定申告指導 相談会	2月3日～3月31日	所得税・消費税 譲渡所得等	堀 税理士 日野 税理士 岸本 税理士 栢 税理士 中村 税理士	同上	同上	507名	

(3) 青色申告制度の普及を図る事業

事業（会議）名	開催（実施）日	開催回数	出席人数	備考
確定申告会場受付事務	2月7日・10日・12日・14日	4日間	16名	AIM 確定申告会場の受付及び案内
青色コーナー相談事務	2月17日・19日・21日・25日・27日	11日間	68名	青色申告の勧奨及び内容説明 青年部・女性部
	3月3日・5日・7日・11日・13日・17日			

## 2. 地域の振興と健全な発展に資する事業

### (1) 元気な地域社会創造のため各種行事等を主催、支援、参加する事業

事業（会議）名	開催（実施）日	出席人数（延）	内 容
わっしょい百万夏まつり	8月4日	49名	百万踊り（パレード）。会のPRとe-Taxの広報活動（4年連続）
中学生の税の作文事業	6月～12月	71名	小倉納税貯蓄組合主催作文事業の支援 作文募集から審査並びに表彰式

### 【その他の事業（収益事業）】

#### 1. 事務管理を受託する事業

- (1) 国税局からの受託事業「説明会方式による記帳指導等」・「会計ソフトを利用した記帳指導等」を8月～1月まで毎月開催した。
- (2) ㈱ビジネスクリエイトによるカーリース事業等を推進した。

### 【その他の事業（相互扶助事業等）】

#### 1. 機関誌や情報誌を発行する事業

- (1) (一社) 全国青色申告会総連合機関誌「ブルーリターン」を毎月12回配布した。
- (2) (一社) 小倉青色申告会「青色だより」を年9回発行し配布した。
- (3) 事業者の経営や生活等に関する情報の提供等に関する事業

事業（会議）名	開催（実施）日	出席人数（延）	内 容
第36回小倉青色学級	6月21日	18名	相続税について 入江 稔 税理士
		18名	目指せ姿勢美人 ひざ・腰・肩のいたみをとる体操 回復センター 松本 政 男 様

## 2. 上部団体との連携強化

### (一社)全国青色申告会総連合の運営に関する事業

事業（会議）名	開催（実施）日	開催回数	出席人数	備考
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 正副会長会議・常任理事会</li> <li>・ 理事会・専務局長会議</li> <li>・ 税制委員会</li> <li>・ 組織事業局会議</li> <li>・ 税制改正要望大会</li> </ul>	4月9日・10日・11日・5月10日・ 21日・22日・6月7日・24日・25日・ 7月16日・9月10日・10月31日・ 11月13日・26日・27日・28日・ 1月28日・3月7日	18回		(一社)全国青色申告会総連合会副会長 北部九州青色申告会連合会会長 福岡県青色申告会連合会会長
税制改正要望懇談会	12月21日			衆議院議員 山本幸三先生へ青色申告会が永年要望している事業主報酬制度導入について要望した (一社)全青色 小嶋会長・山本特別顧問・綿貫事務局長 樋田豊前青申会長 (一社)小倉会 梅原会長・古田副会長・渡辺副会長・岩永監事・渡辺女性部長・中村専務理事

## 3. 女性部・青年部の運営に関する事業

事業（会議）名	開催（実施）日	開催回数	出席人数（全体）	備考
県連女性部研修会	4月11日	1回	7名(16名)	戸畑会監事 合馬たけのこセンター見学他
女性部・青年部定時総会	5月27日	1回	13名	H24事業・決算報告とH25事業計画
県連女性部定時総会	6月14日	1回	5名(20名)	県H24事業・決算報告とH25事業計画
中学生の税の作文募集依頼事務	6月17日（作文募集依頼6/20～6/28）		17名(39名)	小倉税務署共催事業
女性部・青年部合同会議	7月11日	1回	12名	平成25年度事業予定について
中学生の税の作文審査会	9月11日～12日	2回	29名(33名)	納税貯蓄組合・法人会・間税会



### 3. 女性部・青年部の運営に関する事業

事業（会議）名	開催（実施）日	開催回数	出席人数	備考
第18回女性スクール	11月11日	法人会・間税会 納貯女性部共催	法人会2名 青申会24名 間税会4名 税相4名 (計34名)	講師 福岡国税局課税一部長 永田寛幸様 演題 「税務行政の現状」 講師 小倉税務署副署長 前田弘文様 演題 「相続＝争族？」 講師 (一社)小倉青色申告会 梅原祐治 会長 演題 「名曲プロムナード」
確定申告事務運営会議	1月15日	1日	12名	確定申告会場(AIM)・青色コーナー事務運営
確定申告会場受付・青色コーナー	2月7日～3月17日(15日間)	15日	84名	確定申告会場(AIM)・青色コーナー事務運営

### 4. 会員の福利厚生、親睦及び利便に資する事業

#### (1) 会員の福利厚生及び親睦に関する事業

- ① 会員の健康維持、増進のため「健康講座」を開催した。
- ② (一社)全国青色申告会総連合の各種共済制度を普及推進した。
- ③ 小規模企業共済制度、中小企業退職金制度を普及推進した。
- ④ あおいろ互助会（冠婚交際事業）の利用を勧奨した。
- ⑤ 会員の親睦と交流の推進

事業（会議）名	開催（実施）日	出席人数	内容
第4回青色の集い	11月15日	64名	記念講演 演題 「ぼくの青春」～ ある予科練生の戦争体験～ 講師 小倉税務署長 岩永忠様
			会員親睦・異業種交流会 (税金クイズ・税の勉強会他)

## (2) 会員の利便に関する事業

### ① 会員メリットの拡大を目的とした提携企業との共同事業の推進

(有)中村組葬儀社、アメリカンファミリー生命保険、オリックス自動車、日本旅行、門司港ホテル、ステーションホテル小倉等

## 5. 友誼団体との連携及び協調に資する事業

### (1) 関係官公署と協議、連携する事業

事業（会議）名	開催（実施）日	開催回数	出席人数（全体）	備考
小倉地区税務相談所との事務連絡会議	5月・8月・10月	3回	11名(44名)	小倉税務署後援
福岡国税局長納税表彰式	11月1日		1名	局長表彰：渡辺群司 副会長

### (2) 北部九州青色申告会連合会及び福岡県青色申告会連合会との連携を図る事業

事業（会議）名	開催（実施）日	開催回数	出席人数（全体）	備考
北部九州ブロック事務局会議	4月19日	1回	4名(9名)	ブロック大会事務打合せ
県連理事会（事務局合同）会議	5月10日	1回	4名(27名)	JR博多シティ
福岡県青色申告会連合会総会	6月14日	1回	12名(51名)	博多都ホテル
北部九州青色申告会ブロック研修会	7月30日	1回	6名(80名)	ホテル日航福岡
北部九州青色申告会定時総会	10月22日	1回	2名(67名)	門司港ホテル 平成25年度議案審議
北部九州ブロック大会	10月22日		42名(250名)	記念講演 演題「税制よもやま話」 講師 福岡国税局長 中村 信行 様

(3) 関係友誼団体との連携を図る事業

事業（会議）名	開催（実施）日	開催回数	出席人数（全体）	備考
小倉間税会平成24年度通常総会	5月9日		1名(100名)	ステーションホテル小倉
小倉納税貯蓄組合連合会総会	5月27日		4名(35名)	毎日西部会館
(公社)小倉法人会第1回総会	6月4日		1名(204名)	ホテルニュータガワ
九州北部税理士会総会	6月20日		1名(300名)	ホテルニューオータニ佐賀
北九州商工会議所創立50周年記念式典	9月9日		1名(800名)	リーガロイヤルホテル
西福岡青色申告会60周年記念式典	9月20日		1名(100名)	山水荘(糸島市)
法人会女性部25周年記念式典	10月7日		3名(67名)	ステーションホテル小倉
小倉納税推進協力会主催 「税を考える週間」イベント	11月11日～17日		12名(35名)	e-Taxの広報と税金クイズ

(4) 青色21ネットワーク研究会を積極的に支援する事業

事業（会議）名	開催（実施）日	開催回数	出席人数（全体）	備考
役員会	4月12日、6月24日、9月7日 12月7日	4回	4名(60名)	
研究集会・定時総会	6月28日、12月3日～4日	2回	12名(160名)	小倉・名古屋
会員指導の円滑化と指導ソフト の有効活用について	7月27日	1回	4名	事務局
サマーセミナー	9月6日～7日	1回	1名(70名)	京都

# 第1期平成25年度収支決算書

〈正味財産増減計算書〉

(自平成26年4月1日～至平成26年3月31日)

## 経常増減の部

### (1) 経常収益

(単位:円)

科 目	決算額	備 考
<b>1. 会費収入</b>	<b>14,922,600</b>	
正会員	14,188,100	
準会員	734,500	
<b>2. 事業収入</b>	<b>20,280,307</b>	
記帳・決算指導収入	12,196,800	
講習会事業受託収入	4,589,519	
全青色共済手数料	2,383,176	全青色共済・B R A販売手数料
小規模共済手数料	309,699	
簡易保険・ガン保険	801,113	簡保・ガン保険紹介手数料
<b>3. 雑収入</b>	<b>330,984</b>	
<b>経 常 収 益 計</b>	<b>35,533,891</b>	

### (2) 経常費用

科 目	決算額	備 考
<b>1. 事業費</b>	<b>9,097,780</b>	
周年記念事業費	847,037	創立60周年・一般社団化記念
講習会事業費	2,762,311	講師謝金・会場費・テキスト代
I T関連推進費	1,182,866	e - t a x ・IT関連費用
指導交通費	636,250	指導交通費

	部会研修活動費	600,000	女性部・青年部活動費
	社会貢献活動費	352,932	市民祭活動費・納貯連助成金
	広報・会報発行費	852,106	会報費・HP 作成更新・渉外費
	会議費	629,278	理事会・全青色・県連
	会費負担金	351,000	上部団体・関連団体会費
	派遣税理士報酬	884,000	税理士会小倉支部会員
<b>2. 管理費</b>		<b>26,244,127</b>	
	役員報酬	6,600,000	常勤役員給与
	給料手当	11,599,660	職員給与
	福利厚生費	3,681,409	社会保険料・雇用保険料
	退職金共済掛金	360,000	中小企業退職金掛金
	旅費交通費	238,360	旅費・日当
	通信費	597,698	電話料・資料郵送料
	図書研究費	14,740	図書購入費
	消耗品費	322,190	事務用品費
	支払家賃	2,277,602	事務所賃借料・共益費
	慶弔・見舞金	106,326	
	租税公課	28,204	印紙税等
	雑費	417,938	
	<b>経常費用計</b>	<b>35,341,907</b>	
	<b>当期経常増減額</b>	<b>191,984</b>	

一般正味財産期首残高	5,128,056	
一般正味財産期末残高	5,320,040	

貸借対照表  
(平成26年3月31日現在)

(単位:円)

借方		貸方	
科目	金額	科目	金額
現金	294,623	預り金	244,069
普通預金	8,669,413	預り出資金	9,700,000
商品	272,199		
敷金	693,600	次期繰越金	5,320,040
県連差入金	4,409,274		
出資金	925,000		
合計	15,264,109	合計	15,264,109

上記決算額に誤りなく適正であることを確認致しました。

平成26年4月24日

監事 岩本政明

監事 岩永博行

# 財 産 目 録

(平成26年3月31日現在)

## 1. 資 産 の 部

(単位:円)

資 産 の 種 類	銀 行 名 等	支 店 名	金 額	口 座 番 号
現 金			294,623	
普 通 預 金	伊 予 銀 行	北 九 州 支 店	137,895	1218941
	〃	〃	40,427	1218958
	福 岡 銀 行	北 九 州 営 業 部	8,257,631	2845061
	ゆ う ち ょ 銀 行	振 替 貯 金	233,460	01770-6- 109878
			8,669,413	
出 資 金	一 般 社 団 法 人 全 国 青 色 申 告 会 総 連 合		25,000	
	福 岡 県 青 色 申 告 会 連 合 会		900,000	
			925,000	
事 務 所 敷 金	毎 日 会 館 西 部 本 社		693,600	
商 品	営 業 日 誌 ・ 封 筒 等		272,199	
差 入 金	福 岡 県 青 色 申 告 会 連 合 会		4,409,274	
		財 産 合 計	15,264,109	

## 2. 負 債 の 部

(単位:円)

負 債 の 種 類	負 債 の 内 容	明 細	金 額	備 考
預 り 金	預 り 社 会 保 険 料	従 業 員 社 会 保 険 料	225,169	
	ブ ル ー リ タ ー ン A	保 守 料	18,900	
			244,069	
預 り 出 資 金	県 連 祇 園 支 部 設 立 費 用	別 紙 出 資 金 明 細 書	9,700,000	
		負 債 合 計	9,944,069	
		正 味 財 産	5,320,040	

# 監 査 報 告 書

第1期（平成25年4月1日～平成26年3月31日）の決算及び  
事業活動について監査を行った結果、適正に処理されており、報告  
書と相違なく、その処理は明瞭かつ適正であることを認めます。

監査実施日 平成26年4月24日

一般社団法人小倉青色申告会

監 事 岩 本 政 明

監 事 岩 永 博 行



# 第2期平成26年度事業計画書（案）

（自平成26年4月1日～至平成27年3月31日）

## I 基本方針

当会は、健全な納税者団体として、平成25年4月に一般社団法人小倉青色申告会を設立いたしました。本年度は、一般社団法人としての二期目にあたりますが、公益法人の趣旨に沿った地域社会貢献事業の推進や、会員のための幅広い事業活動の推進を目指してまいります。また、青色申告会のネットワークを活用して、21世紀の変革する情報化社会に対応する諸問題を解決してまいります。

特に、会員の記帳・決算・申告については、全青色が開発したブルーリターンAを活用して、正確な記帳、適正な申告の支援を目指します。さらに、会員の税務問題の解決には、税理士会の支援を求めてまいります。

## II 具体的な事業活動

### 1. 会員の指導及び経営に関する事業

- (1) 会計ソフト「ブルーリターンA」を活用して、正確な帳簿の作成の指導を行う。
- (2) 白色申告者記帳義務化を受け、会計ソフト「記帳専用ブルーリターンA」を活用して、白色申告者の記帳指導事業を行う。
- (3) 政府がすすめるICTの促進を図るため、e-Taxによる確定申告書の提出を推進する。
- (4) 会員の確定申告書については、税理士会小倉支部派遣税理士の監督指導のもとに行う。

- (5) 税理士会小倉支部派遣税理士による税務相談日を毎月2回開設する。
- (6) 会計ソフト「ブルーリターンA」で記帳して、青色申告特別控除65万円を活用する。
- (7) 青色専従者給与の適正な支給など、合理的な節税方法を研鑽する。
- (8) 北九州商工会議所、小倉税務署と共催して、記帳指導会・税法説明会・経営相談会を開催する。

## 2. 納税意識の高揚を目的とする事業

- (1) 女性スクールを実施して、税の勉強会を行い、税知識の普及をはかる。
- (2) 青色学級を開催、税知識や税の大切さを学ぶ。
- (3) 青色の集いの開催。税をテーマにした講演会で、税についての知識を習得する。

## 3. 税制・税務に関する調査研究並びに提言に関する事業

小規模個人事業者の税負担の軽減、適正公平な税制の確立に関する提言を行う。

- ① 会員の要望する税制に関する要望事項を（一社）全国青色申告会総連合の税制委員会に具申する。
- ② （一社）青色21ネットワーク研究会でとりまとめた「税制に関する提言」を踏まえて、当会の要望意見の参考とする。
- ③ 本年度は、事業用資産を非課税とする事業承継制度の創設並びに、社会保障制度の抜本的な改革について提言する。

#### 4. 情報提供サービスに関する事業

- (1) 機関紙「青色だより」や青色申告会のホームページを活用して、各種情報を提供する。
- (2) (一社)全国青色申告会総連合が発刊する情報誌「青色申告」を、毎月無料で配布する

#### 5. 地域社会に貢献することを目的とする事業

- (1) わっしょい百万夏まつりへの協賛と祭りへの参加  
小倉北区の市庁舎を中心に繰り広げられる夏祭りに協賛して、青年部・女性部が中心となって参加して、e-Taxの普及広報を行い、併せて(一社)小倉青色申告会のPRを行う。
- (2) 確定申告期の青色申告コーナーに、青年部員・女性部員を派遣して、青色申告の相談や記帳の仕方、青色申告承認申請書の書き方の指導を行う。
- (3) 北九州商工会議所や小倉地区税務相談所と共催して、一般納税者を対象とした記帳講習会・記帳指導会を実施する。

#### 6. 会員の福利厚生のための事業

- (1) 会員企業の経営の安定、安心を目的として、経営者や従業員の病気や事故による死亡、高度障害、入院等を保障する最適な保険として、全青色共済制度の普及推進を図る。
- (2) 会員企業の経営の安定、安心を目的として、がん保険制度を普及推進する。

- (3) 会員企業の経営の安定、安心を目的として、節税にも効果のある「小規模企業共済制度」、「中小企業退職金制度」、「国民年金基金制度」等の普及推進を図る。
- (4) 会員企業の経営の安定、安心を目的として、「あおいろ互助会（冠婚葬祭事業）」の利用促進を図る。

#### 7. 会員の交流を図るための事業

会員の交流と相互の意思疎通を図ることを目的として、次の事業を行う

- ① 第1回社員総会懇親会の実施。
- ② 第5回青色の集いの実施。
- ③ 第19回女性スクールの実施。
- ④ 新春講演会及び新年賀詞交歓会の実施。

#### 8. その他この法人の目的達成に必要な事業

- (1) 第52回北部九州ブロック大会（佐賀市）への参加。
- (2) （一社）全国青色申告会総連合が開催する事業、研修会への参加。
- (3) 局連、県連が開催する事業、研修会への参加。
- (4) 青色21ネットワーク研究会が開催する研修会への参加。
- (5) 税を考える週間中に行われる各種行事やイベントへの参加。
- (6) 小倉納税推進協力会が行う各種行事やイベントへの参加。
- (7) 小倉納税貯蓄組合連合会の事業活動を支援するために、事業・財政の両面から援助する。

## 第2期平成26年度収支予算書（案）

〈正味財産増減計算書〉

（自平成26年4月1日～至平成27年3月31日）

### （1）経常収益

（単位：円）

科 目	予算額	備 考
<b>1. 会費収入</b>	<b>15,850,000</b>	
正会員	15,000,000	
準会員	850,000	
<b>2. 事業収入</b>	<b>21,200,000</b>	
記帳・決算指導収入	13,200,000	
講習会事業受託収入	4,600,000	
全青色共済手数料	2,400,000	
小規模共済手数料	300,000	
簡易保険・ガン保険	700,000	
<b>3. 雑収入</b>	<b>200,000</b>	
<b>経 常 収 益 計</b>	<b>37,250,000</b>	

### （2）経常費用

科 目	予算額	備 考
<b>1. 事業費</b>	<b>9,000,000</b>	
特別記念事業費	0	
講習会受託事業費	3,000,000	講師謝金・会場費・テキスト代
IT関連推進費	1,200,000	e - t a x ・IT 関連費用
指導交通費	800,000	指導交通費

	部会研修活動費	600,000	女性部・青年部活動費
	社会貢献活動費	400,000	市民祭活動費・納貯連助成金
	広報・会報発行費	900,000	会報費・HP 作成更新・渉外費
	会議費	700,000	理事会・全青色・県連
	会費負担金	400,000	上部団体・関連団体会費
	派遣税理士報酬	1,000,000	税理士会小倉支部会員
<b>2. 管理費</b>		<b>28,120,000</b>	
	役員報酬	6,600,000	常勤役員給与
	給料手当	12,000,000	職員給与
	福利厚生費	3,800,000	社会保険料・雇用保険料
	退職金共済掛金	720,000	中小企業退職金掛金
	旅費交通費	500,000	旅費・日当
	通信費	600,000	電話料・資料郵送料
	図書研究費	100,000	図書購入費
	消耗品費	400,000	事務用品費
	支払家賃	2,400,000	事務所賃借料・共益費
	慶弔・見舞金	200,000	
	租税公課	200,000	印紙税等
	雑費	600,000	
	<b>経常費用計</b>	<b>37,120,000</b>	
	<b>当期経常増減額</b>	<b>130,000</b>	

一般正味財産期首残高	5,320,040	
一般正味財産期末残高	5,450,040	